

「公共工事コスト構造改善プログラム」

【施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【2】施工段階の見直し 施策10】

## 堆積した土砂の有効利用による養浜のコスト改善(駿河海岸)

工事名：平成20年度 駿河海岸田尻養浜外1件工事

概要：従来の購入材による養浜に比べ、海岸を形成する同粒径の大井川河口の砂利を養浜材に再利用することにより、養浜単価が材料費よりも安価な作業費（掘削、積込、運搬）となり、コスト改善を実現。

### 効果

- ①大井川河口の砂利を養浜材に使用。
- ②侵食により後退した砂浜が事業の実施により回復。
- ③購入材採取による環境負担を軽減。
  - 養浜にかかる工事費を131百万円から120百万円に改善。  
(改善額 11百万円、改善率8%)

養浜材の採取状況  
(大井川河口)



養浜の施工状況  
(駿河海岸焼津地区田尻地先)

